

特殊詐欺の発生状況（平成29年8月末） ～2200万円の高額被害が発生～

1 県内の特殊詐欺の認知状況（8月末現在）

- 被害認知件数は**73件（前年同期比+6件）**
- 被害総額は**約1億5,938万円（前年同期比+約6,579万円）**
- 被害者の**約58%**が65歳以上の高齢者

2 8月中の認知状況

- 被害認知件数は**9件（前年同月比+2件）**
- 被害額は**約3,074万円（前年同月比+約2,263万円）**
- 手口は
 - ◎振り込め詐欺 8件
 - ・オレオレ詐欺 1件
 - ・架空請求詐欺（有料サイト利用料金名目） 4件
 - ・融資保証金詐欺 1件
 - ・還付金等詐欺 2件
 - ◎振り込め詐欺以外の特殊詐欺 1件
 - ・金融商品等取引名目 1件

3 県内の特殊詐欺の傾向（8月中）

- **2,200万円の高額特殊詐欺被害が発生**

佐世保市内に居住する高齢女性が、本年5月から7月にかけて、社債購入のための名義貸しによるトラブル解決名目として、合計2,200万円をだまし取られる特殊詐欺事件が発生しました。

この事件では、「警察官」や「弁護士」を名乗る犯人が、入れ替わりで電話をしてくる、いわゆる劇場型の手口で被害者をだまし、宅配便で現金を送付させています。

電話で「名義を貸して」、「逮捕される」、「現金をレターパック・宅配便で送れ」と言われたら全て詐欺ですので、すぐに家族や警察に相談しましょう。

～被害者の年齢・性別構成～

	平成29年8月末現在		
	男性	女性	計
～ 19	-	-	-
20 ～ 29	1	2	3
30 ～ 39	3	5	8
40 ～ 49	4	2	6
50 ～ 59	3	5	8
60 ～ 64	5	1	6
65 ～ 69	2	6	8
70 ～ 79	4	21	25
80 ～ 89	1	8	9
90 ～	-	-	-
合計	23	50	73
内65歳以上の高齢者	7	35	42

～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

	平成29年8月末現在 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	44
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	2
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	7
電子マネー型	17
キャッシュカード受取型	3
合計	73